

2024年1月4日

会員 各位

令和6年能登半島地震における本会の対応について

公益社団法人日本理学療法士協会

会長 齊藤 秀之

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆さま、ならびに関係者の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

本会では、発災当日より被災地域各県の理学療法士会と連携を取りながら、会員とご家族の安否確認並びにご自宅、所属施設及び各理学療法士会事務所の被災状況の確認を行っております。

また、日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）の参画団体として、災害リハビリテーション支援活動に協力すべく、JRAT本部とも連携を取りながら情報収集等を行ってまいりました。1月3日に立ち上がった日本医師会災害医療チーム（JMAT）の傘下で、石川 JRAT の活動が開始されたことを受け、本会としても引き続き JRAT の活動に協力してまいります。

なお、本会内の対応としては、本日以下の通り「JPTA 災害対策本部」を設置いたしました。引き続き関係団体と連携しながら、人的・物的・金銭的支援等に係る本会の活動を実行してまいります。一日も早い復興に向け全力で支援してまいりますので、ぜひお力添えをお願い申し上げます。

【JPTA 災害対策本部】

本部長（統括）

齊藤秀之（会長）

副本部長

佐々木嘉光（副会長）、吉井智晴（副会長）

副本部長（現地対策本部担当）

大工谷新一（副会長）

本部委員

谷口千明（常務理事） 白石 浩（常務理事） 湯元 均（常務理事）